

セルフメディケーション税制の明細書は国税庁ホームページからダウンロードしてください。

令和 7 年分 医療費控除の明細書

※この控除を受ける方は、セルフメディケーション税制は受けられません。

氏 名

1 医療費通知に関する事項

医療費通知(※)を添付する場合、右記の(1)~(3)を記入します。

※医療保険者が発行する医療費の額等を通知する書類で、次の 6 項目が記載されたものをいいます。

(例：健康保険組合等が発行する「医療費のお知らせ」)

①被保険者等の氏名、②療養を受けた年月、③療養を受けた者、
④療養を受けた病院・診療所・薬局等の名称、⑤被保険者等が
支払った医療費の額、⑥保険者等の名称

(1) 医療費通知に記載された医療費の額	(2) (1)のうちその年中に実際に支払った医療費の額	(3) (2)のうち生命保険や社会保険などで補てんされる金額
円	円	円

2 医療費(上記1以外)の明細

「医療を受けた方の氏名」、「病院・薬局などの支払先の名称」ごとにまとめて記入することができます。上記 1 に記入したものについては、記入しないでください。

[illegible]

医 療 費 の 合 計	A	(㉗+㉘) 円	B	(㉙+㉚) 円
-------------	---	---------	---	---------

3 控除額の計算

支払った医療費	(合計)	円	A	申告書第一表の「3 所得から差し引かれる金額」に関する事項」の医療費控除欄に転記します。
保険金などで補てんされる金額			B	
差引金額 (A - B)	(赤字のときは0円)		C	申告書第一表の「2 所得金額」の合計欄の金額を転記します。 (注) 次の場合には、それぞれの金額を加算します。 ・退職所得及び山林所得がある場合・・・その所得金額 ・ほかに申告分離課税の所得がある場合・・・その所得金額 (特別控除前の金額)
所得金額の合計額			D	
D × 0.05	(赤字のときは0円)		E	
E と10 万円のいずれか少ない方の金額			F	
医療費控除額 (C - F)	(最高200万円、赤字のときは0円)		G	申告書第一表の「4 所得から差し引かれる金額」の医療費控除欄に転記します。

《 特別区民税 ・ 都民税の計算方法 》

税額の計算（総合課税分）

… 一般的な計算方法です。

所得割額 +

〔均等割額：特別区民税 3,000 円〕

〔国税：森林環境税 1,000 円〕

=

年税額

〔100 円未満の端数切り捨て〕

所得割額の計算方法 …… 次の順に所得割額を計算します。

1 所得金額を計算します。

収入金額
その年に確定した収入金額や支払いを受けた金額

必要経費
収入を得るために費やした金額や、給与所得控除額等

=

所得金額
◇営業等 ◇不動産 ◇利子 ◇配当 ◇給与 ◇雑 ◇譲渡 ◇一時

2 課税総所得金額（課税される所得）を計算します。

総所得金額
1で計算した各所得金額の合計額から 「純損失・雑損失」の繰越控除を差し引いた額

所得控除合計額
各所得控除の合計額

=

課税総所得金額
1,000 円未満の端数切り捨て

3 算出所得割額を計算します（税率は、特別区民税が一律 6%、都民税が一律 4%になります）。

課税総所得金額

×

税率（特別区民税 6%、都民税 4%）

=

算出所得割額

* 分離課税に係る所得割の税率は異なります。

4 税額控除後の所得割額を計算します。

算出所得割額

－

税額控除※

=

税額控除後の所得割額

※税額控除には「調整控除」、「寄附金控除」、「配当控除」、「住宅借入金等特別税額控除」、「外国税額控除」、「配当割額控除額」、「株式等譲渡所得割額控除額」があります。